

哲学堂公園再生整備基本計画(案)の説明会・意見交換会の実施結果について

平成29年10月に開催した哲学堂公園再生整備基本計画(案)の説明会・意見交換会の結果をとりまとめたので報告する。

1. 開催状況

日時	場所	参加者数
平成29年10月18日(水) PM 7:00～	中野区役所第9・10会議室	11名
平成29年10月19日(木) PM 2:00～	哲学堂公園弓道場会議室	22名

2. 主な意見と区の考え(同趣旨の意見は一括)

(1) 文化財庭園の整備について

No.	区民からの意見等	区の考え
1	文化財庭園としての整備についてははっきり進めてほしい。	今後の整備により文化財庭園としての価値を高め、発信していきたい。

(2) 学習展示施設について

No.	区民からの意見等	区の考え
2	学習展示施設は他の場所、現在の管理事務所や野球場の位置に建設できないのか。	現在の管理事務所の位置は文化財として重要な区域にあたるため問題がある。 また、野球場への設置はスポーツ利用も必要と考えるため検討していない。
3	建設のために樹木を伐採するのは反対である。	文化財活用のため学習展示施設の設置は必要と考えており、支障のある樹木については伐採等を行うことになる。

(3) 一般公園部の整備について

No.	区民からの意見等	区の考え
4	ラジオ体操、こども用の遊び場など、通常の公園利用者のために現在の児童遊園を残してほしい。	ラジオ体操などの健康増進活動が継続できるように検討していきたい。
5	さくらの広場は桜以外の樹木を植えて利用者を呼び込むべきである。また、池の水が汚いので適正に管理する必要がある。	さくらの広場は桜花期以外の利用者増の工夫を検討する。また、菖蒲池や心字池等の水景施設は施設の改修や周辺植栽の改善を図っていく。

(4) その他

No.	区民からの意見等	区の考え
6	説明会・意見交換会の周知が不十分である。	周知については区報・ホームページ・現地掲出など可能な限り周知を行っている。現地掲出については今後工夫を検討する。
7	再生整備の目的が不明瞭であり、観光施設としての集客力にも疑問がある。また、公園に誘導する案内施設が駅前や道路に設置されていない。	今回の整備は平成29年3月に定めた哲学堂公園及び哲学堂公園周辺都市観光拠点整備計画の拠点整備として行なうものである。専門家の意見を取り入れ、観光拠点としての魅力向上に向けて取り組んでいく。観光の回遊性については今後検討していく。
8	再生整備により広域避難場所としての機能が減少するのではないか。	今回整備の内容は広域避難場所の機能に悪影響を与えるものではない。
9	整備により哲学を提供していきたいと言うが、どのように提供していくのか。	展示施設など哲学に触れる場を整備することで、人生においてプラスとなるような機会を提供出来たらよいと考えている。

3. 今後の予定

平成30年 1月 基本計画及び基本設計(案)の議会報告
 平成30年 2月 基本設計(案)の説明会・意見交換会

平成30年度 公園再生整備着手
 平成31年度 公園再生整備竣工